

十島村地域交通活性化協議会

平成21年3月2日設置

十島村

概要

十島村にとって、鹿児島や村内有人島を結ぶ唯一の交通手段である十島航路は、毎年、多額の欠損を生じているような状況となっていることから、住民の利便性の向上及び観光客誘致による航路経営の安定に資するため、7つの島の特性を調査し、増便の可能性も含め、地域公共交通機関としての同航路の今後のあり方に関する調査検討を行う。

○地域公共交通の現況

- ・本土と本村各島及び奄美大島を結ぶ十島航路が唯一の公共交通機関
- ・奄美大島まで1便、本村宝島まで1便の週2便の運航
- ・航路の特異性から補助金を受けながら運営

○地域公共交通の課題

- ・奄美大島まで週1便のため利便性を向上する必要がある。
- ・毎年、多額の欠損を生じているため新たな観光客誘致による航路経営の安定が必要

○調査の主な内容

- ・十島航路の運航状況等の現況分析
- ・利用者ニーズ把握調査(アンケート調査)
- ・増便による効果影響の分析
- ・十島航路の利用促進策の調査

○地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・定期船及び高速船による名瀬便増便の検討

